



名古屋大須ロータリークラブ

2009-2010 年度 R.I. 会長
ジョン・ケニー John Kenny
Rotary International President

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No.1073

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

第1267回例会

平成22年5月27日(木)
於 名古屋東急ホテル
出席計算数 会員 66名

60名中49名出席
出席率81・67%
前々回出席率89・66%

ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

指揮者 岩崎 征一
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

元大須RC会員 後藤 民夫さん

ニコボックス

後藤さん、お久しぶりです。

後藤さん、お久しぶりです。卓話を楽しみにしています。

後藤さん、卓話楽しみです。

太田 裕・小島 雅尚

小島雅尚君、ありがとうございます。

後藤民夫君、お久しぶり。

お久しぶりです。飯田 昭夫

出張続きで来月欠席が増えます。

すみません。柴岡 正将

草野先生・川畑さん 大変お世話

になりました。木村 光徳

娘のコンサートに多数お越し頂き

ありがとうございます。おかけ

様で盛況でした。神野 邦利

会長挨拶

会長 内藤 明

皆さん、今日は。早いもので今年度も残り1ヶ月少々になりました。5月20日には名古屋瑞穂ロータリークラブ創立30周年の会に幹事と出席しました。明日28日は中部名古屋みらいロータリークラブの1周年の会もあります。この所周年の会のリッシュです。さて皆さんはお参りされた時お線香をあげられると思います。普通家庭で使われるのは14〜15cmの毎日香のようなお線香だと思います。あの長さが14〜15cmのお線香は実は家庭使用の略式的な物です。正式なお線香は長さが倍の30cm位ある物です。こちらはよく皆さんがお通夜や葬儀や法要等に行かれる時にお供えとして持って行かれる。桐の箱等はいったお線香です。進物用で正式な物です。ですからこの長のお線香はお寺の本堂やお坊様が使われたり、又一本燃えつきる時間がほぼ決まっているので、座禅をする時立てて時間を計ったりするのに使います。同様に、時間を計ると言いつつ芸者さんの一つの座敷の時間を計るのにも線香を使います。その名残りでは昔香の料金を今でも線香代と言ったりします。

元会員卓話

「日本航空 腐った太陽」
後藤 民夫さん



卓話を頼まれてまして迷いましたが、話がうまくなくても、まごまごらなくても、過去23年間に私と日本航空の間に起きた事は、どう受け取られるかは別にして、お伝えすべきであると考え、お引き受けする事に致しました。

日本一の航空会社と闘い続けて、悪いこともたくさんありましたが、いいこともたくさんありました。いじこの中のひとつは、小京都と呼ばれる島根県津和野で12000坪の果樹園を引き継いだことです。前のオーナーが40年以上前に開墾して、桃、プラム、柿、梅、ゆず、山桃の果樹が千数百本植えられています。引き継いで今年で4年目、農業学校へ通いながら悪戦苦闘していますが、きじの卵を見つけて孵化させたり、毎日ワクワクしながら農作業に励んでいます。

今は東京半々、津和野半分の生活ですが、日本航空が片付き次第津和野に常駐する予定ですが、それを左右するのがこれから発表する、私自身が日本航空の個人株主として作成した再生計画書です。

《日本航空再生計画》

1. 買いやすい、売のやすい運賃設定。
2. 乗って楽しい航空会社。乗りたくなる航空会社を目指す。
3. 運賃を半額にして、乗客10倍を目指す。
4. 国内線運賃は、長距離13000円、中距離10000円、短距離7000円に統一。
5. 新幹線より安い運賃を目指す。機種を長距離、中距離、短距離用の3機種に揃える。
7. 300名、150名、50名定員で効率のいい路線拡充。
8. 地方路線を充実して、幹線への相乗効果を狙いながら、地方を活性化させる。
9. 札幌、茨城、静岡、中部国際、関西、佐賀、鹿児島、沖縄をハブ空港にする。
10. 全国1万以上の旅行会社に相応な手数料を払い、市場の拡大に協力してもらう。
11. 全国1000の空港と手を結び、

地方自治体と密接な関係をつくる。

12. 国際線は幹線以外はコードシェアを拡充して、ネットワークを広げる。

13. 旅行会社への不透明なキックバックを廃止して、特定の旅行社との癒着を防ぐ。

14. 卸値を社内にて透明化して、腐敗を防ぐ。

15. 航空法を遵守した航空券の発売。

16. 宗教団体、大手企業への各種優待券の廃止。

17. 役人、マスコミ等特定の人々への、不明朗な優待を禁止。

18. 売上報告を社内にて共有化して素早い軌道修正。

19. 路線別の採算、月々の損益が属くのに2ヶ月かかるのを翌日にする。

20. 八百屋が経営できる経営陣に刷新する。

21. 責任体制を明確にする。

22. 社内の泥棒は隠蔽しないで、警察に突き出す。

23. パイロットも機内清掃を手伝う、助け合いの精神を育てる。

24. 子会社、関連会社を整理して、身軽な経営体制にする。

25. 経営内容に相応しい給与体系をつくる。

26. ストライキを恐れない経営体制にする。

27. パイロットとスチュワーデス

のタフシー送迎を廃止。

28. 社員、O/Bの無料優待券を廃止して半額にし、本人のみ利用可能とする

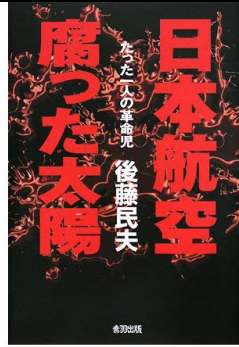
29. 旧経営陣の責任を追及して、過去と決別する。

30. 残っている旧経営陣の追放。

31. 日本航空の一番のファンであり顧客である、個人株主を大切にしよう。

32. 明るく、楽しい、公明正大な、就職希望会社の一位を奪回する。

33. 日本一、世界一の航空会社を目指す。



音羽出版 より (2008年1月)

『友』インターネット速報

グローバルな経済変化を肌で体験

アジア、南米、アフリカの一部にある発展途上国の生活水準が大幅に改善されたことにより、国際関係も大きな転換期を迎えていると、カナダ人の外交官、ドナルド・ポビアシユさんは言います。「グローバルな規模で増え続ける中層階級を豊かな国々が受け入れていく中で、ロータリーには、効果的な発展援助ができる経験と構想が

備わっている「こつ話すポビアシユさんは、元ロータリー財団国際親善奨学生です。

「ロータリーは国際性の極めて豊かな組織です。人種、宗教、富む者と貧しい者、東洋と西洋をつなぐ懸け橋となっています」と、

カナダの外務・国際貿易省のアフリカ担当責任者であるポビアシユさんは述べます。「数十年の間先進国にある何千ものクラブが、発展途上国のクラブと協力してプロジェクトを実施し、識字率を上したり、健康を改善したり、平和を推進してきました。これによってロータリーがいかに人々の生活を改善できるかを示す最高の例です」

インドと中国は、特に顕著な変容を遂げたとポビアシユさんは言います。これら2国は、世界の貧困国の中から経済大国として頭角を現しています。またアフリカでは、多くの諸国が現在も脆弱である一方、急速に発展を遂げている国も存在する、と話します。

「絶えず新しい国に目を向け、新たな問題に挑戦できることが、国際問題に取り組むことの醍醐味」と話すポビアシユさん。「テーマはいつも大体同じですが、インドや中国など、貧しかった発展途上国がパワフルな大国に変わるなど、国際関係では常に新しいことが起こっているのです」

外交官を本職とするポビアシユさんは、仕事で世界中を飛びまわり、発展途上国同士が相互に経済発展をサポートできるよう援助してきました。1989年には、カナダの外務・国際貿易省に入省し、日本とパキスタンでの外交プロジェクトに携わりました。さらに、南アジア関係、発展途下国との経済関係、南米関係、国際組織、フランス語使用国から成るグループを含め、政策計画を担当する部門でも働いてきました。



ロータリー奨学生としてオックスフォード大学から国際関係の博士号を取得したポビアシユさん。外交官としてのキャリアは、ロータリー奨学生としてアフリカに留学したときから始まりました。当初、ヨーロッパに留学しようとした計画は、ヨーロッパからセネガルへの留学を指定され、そこで過ごした1年間で人生の転機となった、と言います。

「ロータリー奨学金の素晴らしき点は、普通なら一生見ることはないような国に留学する機会を学生に与えていることです。発展途上国で仕事をしていると、開発、政治、文化などの面で、現地に住まない限り決して得られないような洞察力を深めることができます」

世界を旅して回ることは、カナダ、サスカチュワン州にある小さな町近くの家族農場で育った彼の夢でした。

「ロータリーが世界への扉を開いてくれたとポビアシユさん。「セネガルでは、クラブを訪問して、ビジネス界や学問界、富裕層や貧困層など、社会のさまざまな層の人々と出会うことができ、大変充実した1年間を過ごしました。ある意味、各クラブは、それぞれの地域社会の縮図となっていると思います」

RI 国際大会の直前、6月19日にモントリオールで開かれるロータリー学友祝賀行事で、ポビアシユさんが講演をする予定となっています。

6月10日(木) 例会の案内

卓話

「森へ行き手好しよう」

猿投の森つくりの会

会長 小川 務さん

紹介者 前田 隆久さん

6月17日(木) 例会の案内

例会変更 6月18日(金)

最終夜間例会

於 ロイヤルパークイン名古屋

2F 「錦の間」

広報委員会

- 吉田 明夫・近藤 明美
- 横内 恭・浅井 隆宣